



夏が終わり秋の涼しさを感じるようになり、過ごしやすい季節となりました。子ども達は、運動会に向けてソーラン節、団体種目、徒競走の練習と各自目標をもち、熱心に取り組んでいます。また初めての運動会の係活動では、責任感をもって頑張っています。

保護者の皆様には、引き続きの体調管理や当日のあたたかいご声援をお願いいたします。今月は、運動会後も就学時健康診断、大貫海浜学園と大きな行事が続きます。

10月の学習予定

国語	たずねびと 漢字の広場 方言と共通語 秋の夕 よりよい学校生活のために/意見が対立したときには
社会	わたしたちの生活と工業生産
算数	考える力を伸ばそう 算数で読み解こう 分数のたし算とひき算
理科	流れる水のはたらきと土地の変化
外国語	My hero is my brother
音楽	曲想の変化を感じ取ろう
図工	ほり進めて、刷り重ねて
家庭科	食べて元気! ご飯とみそ汁
体育	体の動きを高める運動 短距離走・リレー
道徳	公正、公平、社会主義 相互理解、寛容 規則の尊重 希望と勇気、努力と強い意志
青木っ子	大貫海浜学園に行こう
学活	友達と仲よく ライフスキル

大貫集金のお知らせ

7月の「大貫海浜学園説明会」にてご案内した通り、大貫海浜学園の費用3000円を集金いたします。10月10日(木)に口座から引き落とされます。前日までにご準備をお願いいたします。

《5年生! 青木っ子に非認知能力を育む 言葉かけチャレンジ》

① こんなとき、どうしますか?

子どもから宿題や学習のことなどで聞かれた際、自分も「〇〇ってなんだっけ?」と即答できないとき。

② POINT!

子どもの自主性を育む「シラン・デキン・ワカラン」

③ 例えば

⇒子どもの自主性を育む究極の魔法の言葉は、親の「シラン・デキン・ワカラン」。ただし、子どもが自信をなくしがちな時や、不慣れなことや苦手なこと、少しだけ丁寧につき合う必要がある子などは、いきなり手を離すと心折れてしまうこともあるでしょう。まずは、心の土台を安定させて、「できた!」経験を積み重ねておくと、親が手を離す時が来ても倒れにくくなっているはず。その上で、子どもがやる気になっている時や、得意なこと、好きなこと、ある程度慣れてきたことから、段階的に手を離していくといいでしょう。

(「伝える! 声掛け変換」大場美鈴著 あさ出版)

校内国語の検定(9月実施)の結果及び分析、対策

9月実施の「校内国語の検定」の結果報告です。

○正答率の高かった問題 漢字の読み書き、漢字の成り立ち

○正答率の低かった問題 慣用句、敬語

○結果による分析と対策

慣用句…慣用句そのものをあまり知らない。→読書や辞書を引く経験を増やす。

竹を割る→腹をわるなどの誤答が多かった。→意味を理解する必要がある。

敬語…謙譲語・尊敬語・丁寧語が混ざってしまう。

→誰の動作なのかを理解して、正しく使い分けていく必要がある。

再テストで合格できるよう指導していきますので、ご家庭でもお声がけください。

就学時健診について

5年生が就学児の健診の手伝いをします。最高学年への第一歩となる活動です。

他学年と下校時刻や持ち物が異なりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日時 10月15日(火) 15:20下校予定(3時間授業後、弁当、就学時健診)

持ち物 お弁当(おにぎり等の手早く食べられるもの)

